



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No.17

2020.11.4(No.3062)

ロータリーで良いことをしよう

第2560地区ガバナー／佐藤 真
 会 長／野崎喜一郎
 会長エレクト／歸山 肇(クラブ奉仕A)
 副 会 長／松永一義
 幹 事／渡辺良一
 S A A／五十嵐博宣
 会 計／柳取崇之
 直前会長／若槻八十彦

例会日／毎週水曜日12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
 E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (~はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:60名中41名
 ■先々週出席率:86.44%

【ゲスト】

・2019-20年度派遣地区奨学生
 高橋映華さん

【先週のメイクアップ】

[10.29] 三条東RCへ
 ・石橋育於さん、斎藤弘文さん、
 ・伊藤寛一さん、加藤紋次郎さん
 [11.2] 三条南RCへ
 ・野崎喜一郎さん



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021 年度国際ロータリーのテーマ



【花水木の紅葉】

会長挨拶 「三重県」



野崎喜一郎 会長

昨年はロータリークラブの親睦旅行で伊勢神宮に参拝に行きました。

「令和元年は伊勢神宮にお参り」のスローガンの下18名が参加して1泊2日の少し強行軍の日程でしたが、外宮、内宮と参拝してきました。神宮の職員野崎さんが同行されたお蔭で特別な参拝をすることが出来ました。三条工業会が式年遷宮の金物を一手に収めていることは皆さんご存知だと思います。15年位前に私も職員の野崎さんとお会いしていましたのでとても懐かしかったです。

ちなみに弊社で加工したものは、宇治橋を止めている鋸です。厚さ15mmから30mmの大きな鋸です。この時も宇治橋を渡ると橋の下をのぞいて鋸を見てきました。当時の若槻会長、野水親睦委員長本当にありがとうございました。

そんな伊勢神宮ですが私が初めて参拝したのは今から30年程前、井関新潟製造所の生産共同協力組合の研修旅行でした。それこそ初めてですので敷地の広さといい、境内の草木、建物、お宮の数、全てが驚きの連続でした。次に訪れるのは何時になるのかとそのときは思っていました。この旅

行の時泊まったのが賢島の中にある「志摩観光ホテル」でした。建物はもちろん立派なのですが夕食の料理が素晴らしいフルコースの料理でした。これ以上の料理をいまだもって食べたことが有りません。伊勢えび、アワビ、松阪牛が並んでいたと記憶しています。こんな夢のような旅行を計画してくれた当時の協同組合の理事長斎藤弘文さんの知識と実行力には感謝しています。

ただこの旅行で残念だったのは、ホテルのチェックインが遅くて英虞湾の夕日を見られなかったことです。ホテルに入るや否やエレベーターに乗り屋上に行きましたが、すでに日没となっていて赤く染まった英虞湾しか見学できませんでした。もう30分早く到着していれば英虞湾に沈む美しい夕日を見ることが出来たと思います。今でも悔やまれます。この時の旅行社は何処だったか覚えていません。

幹事報告



渡辺良一 幹事

◎国際ロータリー日本事務局より
「11月ロータリーレートのご案内」

11月1日より 1ドル=104円

◎三条ローターアクトクラブより

「11月第一例会のご案内」

日 時 11月12日(木) 19:30~21:00

会 場 リサーチコア 4階・異業種交流室

ニコニコBOX

野崎喜一郎会長

昨日「こくわ収穫祭」に参加しました。小出さん、お疲れ様でした。

小出子恵出さん

「こくわ収穫祭」に参加いただいた皆様、盛り上げていただき感謝致します。

渡辺良一さん

先週は、五十嵐博宣さん、船越さんお世話になりました。

高橋映華さん、卓話楽しみにしております。

西山徳芳さん

報恩講になります。

昨夜、アラレが降ってきました。やっぱり季節は進んでいますね。

寒河江勝俊さん

秋も深まり、だいぶ寒くなってまいりましたが、皆様体調には十分お気をつけください。

安達俊明さん

年々暑さより寒さが苦手な年齢になりました。

「カイロ」が離せません。

小林卓哉さん

19年ぶりに5時間以上の登山をしました。心と体がリフレッシュしました。

樺山 仁さん

いよいよ市長選が始まりました。希望が一步進みます様に……。

本日の卓話が楽しみです。

若槻八十彦さん、石橋育於さん、伊藤寛一さん、
渡辺勝利さん、中條克俊さん、船越良則さん、
小林吾郎さん、丸山行彦さん、柳取崇之さん、
中村信一さん、石黒良行さん、野水靖之さん、
高橋 司さん、関川 博さん、松永一義さん、
相場弘介さん、金子俊郎さん、小越憲泰さん、
斎藤弘文さん、衛藤泰男さん、中林順一さん

地区奨学生 高橋映華さんを歓迎申し上げます。

本日は卓話ありがとうございます。お話楽しみにしております。

11月4日分 ¥ 30,000

今年度累計 ¥ 681,000

「卓話」 「アメリカ留学体験記」

2019-20年度派遣地区奨学生 高橋映華さん



私が米長期留学を決意したのは中学三年生で、米国でホームステイをしたときのことです。異文化理解の面白さを実感したこと、そして当時全く英語を喋れず非常に歯がゆい思いをしたことが原動力となりました。また、長期留学を

経験していた従妹の体験談も、海外交流への好奇心を掻き立てました。

そしてようやく昨年8月に、期待と楽しみいっぱい日本を旅立ちました。しかし、到着した地で待っていたのは挫折ばかりの日々でした。授業で内容をよく理解できないだけでなく、友人との会話にもついていけないときがあり、自分の英語力不足を実感する毎日でした。勉強を頑張ったからといっていきなり語学力が伸びるはずもなく、どうすればよいのか途方に暮れていました。

しかし、この局面を乗り越えられたのは、友人をはじめとする周囲の存在のおかげでした。語学力不足の悩みを友人に打ち明けたとき、友人の一人は自分に対する自信を持つ大切さを教えてくれ、

その後の私の行動に大きな影響を与えました。また、自分なりに工夫し課題を一つずつこなしたことで教授から高評価を頂き、現状が厳しくてもその中で最大限の努力をする姿勢が重要なのだと学ぶことができました。これらの経験はその後の留生活だけでなく、現在の私の考え方にも大きな影響を与えています。

さらに、現地のロータリアンの方とも積極的に交流したことで、学内だけでは得られない体験や人脈を得ることができました。またこの交流を通じて、新潟や三条の広報に寄与できたことを大変光栄に思います。

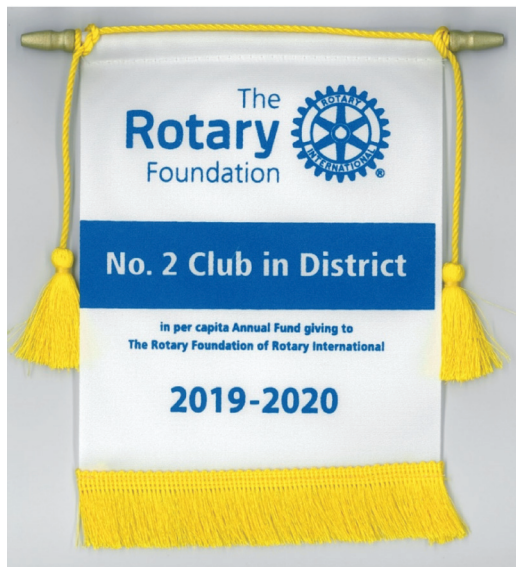
コロナウイルスの影響もあり、早期帰国となった今回の留学でしたが、総じて私は大いに満足しています。月並みな表現ではありますが、自分に自信を持つこと、ありのままの自分を受け容れること、日々の努力を積み重ねること、この三点が留学で得た大きな学びだと考えています。今後も異文化交流の活動には積極的に参加し、この留学での経験を存分に生かしていきたいと考えています。この留学はロータリアンの方々をはじめ、多くの方のおかげで成功させることができました。ご支援してくださったロータリアンの皆さまに感謝申し上げます。このような貴重な経験をさせていただき、誠にありがとうございました。



2019-20 年度ロータリー財団表彰

～ 年次基金への一人当たりの寄付額 2 位 ～

このバナーは、地区内で一人当たりの年次基金への平均寄付額が上位 3 位に入ったクラブに贈られます。世界で 1550 のクラブがこの認証資格を得ました。



～ End Polio Now: 「歴史をつくるカウントダウン」キャンペーンの感謝状 ～

ロータリーのポリオ撲滅活動に少なくとも 1500 ドルを寄付したクラブに贈られる感謝状です。



次週例会 11月18日

17日(火)～18日(水)
「親睦旅行 ～磐梯熱海温泉～」

次々週例会 11月25日

休会

